

郡上市の地域医療を考える 市民フォーラムを開催

平成19年から継続的に開催されてきた「郡上市の地域医療を考える市民フォーラム」の第5回目が開催されました。昨年11月1日(土)大和庁舎において、郡上市自治会連合会主催により、前回の医療現場から期待されていることや、地域医療を支えていくために、自分たちができることは何かを確かめ合った内容を踏まえて、今回はさらに具体的に何ができるのかを3つのグループに分かれ、ワールド・カフェ形式により和やかな雰囲気の中で話し合われました。



話し合いの結果、それぞれのグループから以下のような提言が出されました

① こうした話し合いを市民のみなさんに広めるために…

- 現状として、医療従事者と患者に危機感の差があることを認識する。
- 高齢者のサロン、お母さんの集いの場、公民館単位で住民と医療の現状を語り合うことが必要。
- 人がたくさん集まる場所にポスターを貼る。



② 医療機関・医療従事者を 守り大切にするために…

- 地元医療機関で検診を受け、精密検査治療も地元医療機関で受診する。
- 適切な時間に受診をして、悪質な受診はしない。
- 自分の「かかりつけ医」を持つ。
- 医療者との交流を介して、もっと医療の知識を深める。
- 若い医師の婚活を支援する。
- 高齢者が医療に関する支援者として活動する。
- 若者が定着する地域づくりに取り組む。

③ 郡上市の健康づくりをすすめるために…

- 私たちは、心の健康を大切にしてお外に出て、仲間をつくり楽しみを見つけます。
- まず、毎日歩こう。自分たちでコースをつくり楽しみながら歩きます。
- 積極的に世代交流をします。
- シニアグループ&ママさんグループなどの世話役もやりましょう。
- 地域の仲間に呼びかけながら健診を受診します。

**これからの地域医療を守るために、
具体的に何をしなければならないのかを一緒に考えませんか？**

市では、今回の地域医療を考える市民フォーラムにおいて市民のみなさんから提言をいただいた内容をもとに、具体的に何をしなければならないかなどを、更に明らかにしていくために、一緒に考え取り組んでいただける市民のみなさんを募集しています。

【問い合わせ先】健康福祉部 健康課 ☎67-1834